

卒論*1 / 修論*2 最終発表会における 機材と会場準備の事例紹介

- *1 工学部 第一類 輸送システムプログラム / (旧)第四類 輸送機器環境工学プログラム
- *2 大学院先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻 輸送・環境システムプログラム

共通機器部門 (情報基盤機器管理班)

三原 修

以下、ページを進めて (各スライドを) 御覧下さい。

はじめに

- 当輸送・環境システムグループの卒論/修論最終発表会は、
1会場で全ての研究室(構造系/流体系)教員が参加して実施
(卒論2日間 + 修論2日間 = 計4日間連続)
- 原則、学生番号順(研究室別ではない)に発表:
PowerPointファイルは、当方で会場に用意するPCに前もって
コピーして入れておく(発表直前休憩時の差し替えも一応可)
- そのPCのOSを含め、用意する機材などを、
(学部・研究科改組後初の学年の発表者になるこの機会に)
今回より一部変更したため、発表会場準備の様子と併せて、
本ポスター(と呼べる?)発表ではその事例を以降に紹介します

※ 発表者学生向けに作成した資料を一部流用しています

最終発表会PCの基本構成

OS: Windows 11

PowerPointファイルは、
デスクトップ上に用意された
自分のセッションのフォルダーを
開いて、その中にコピーする

ドッキングステーションを
介して、プロジェクターとは
HDMIケーブルで接続

レーザーポインター(USB連動)
or/and 指示棒 が使用可



使用機材について (その1)

- PC: HP ENVY 13 【2019年11月モデル】
(2020年1月購入)
 - CPU: Intel Core i5-10210U
 - メモリ: 8GB
 - ストレージ: 256GB SSD
 - インターフェイス:
USB Type-C 3.1 Gen1 × 1 + USB Type-A 3.1 Gen1 × 2
 - OS: Windows 10 Home (64bit) → 今回、11 にアップグレード
 - Officeソフト:
MS Office Professional Plus 2019 (包括ライセンス・大学所有PC用)
- ドッキングステーション: ELECOM DST-C05BK (2020年1月購入)
- レーザーポインター: Canon PR80-GC (2021年10月購入)
- ケーブル: 7.5m HDMI 【ビックカメラオリジナルモデル】
(2022年1月購入; 今回、これまでのVGAから変更)



画像は実際の製品と異なる場合があります。

使用機材について (その2)

- プロジェクター (工A2棟事務室より貸出): EPSON製
 - ← 当事務室にはスペックが異なる機種で複数台存在するが、今回よりHDMI対応のものに変更 (横縦比 16:9 で最適に (大きく)表示できるものを選択)

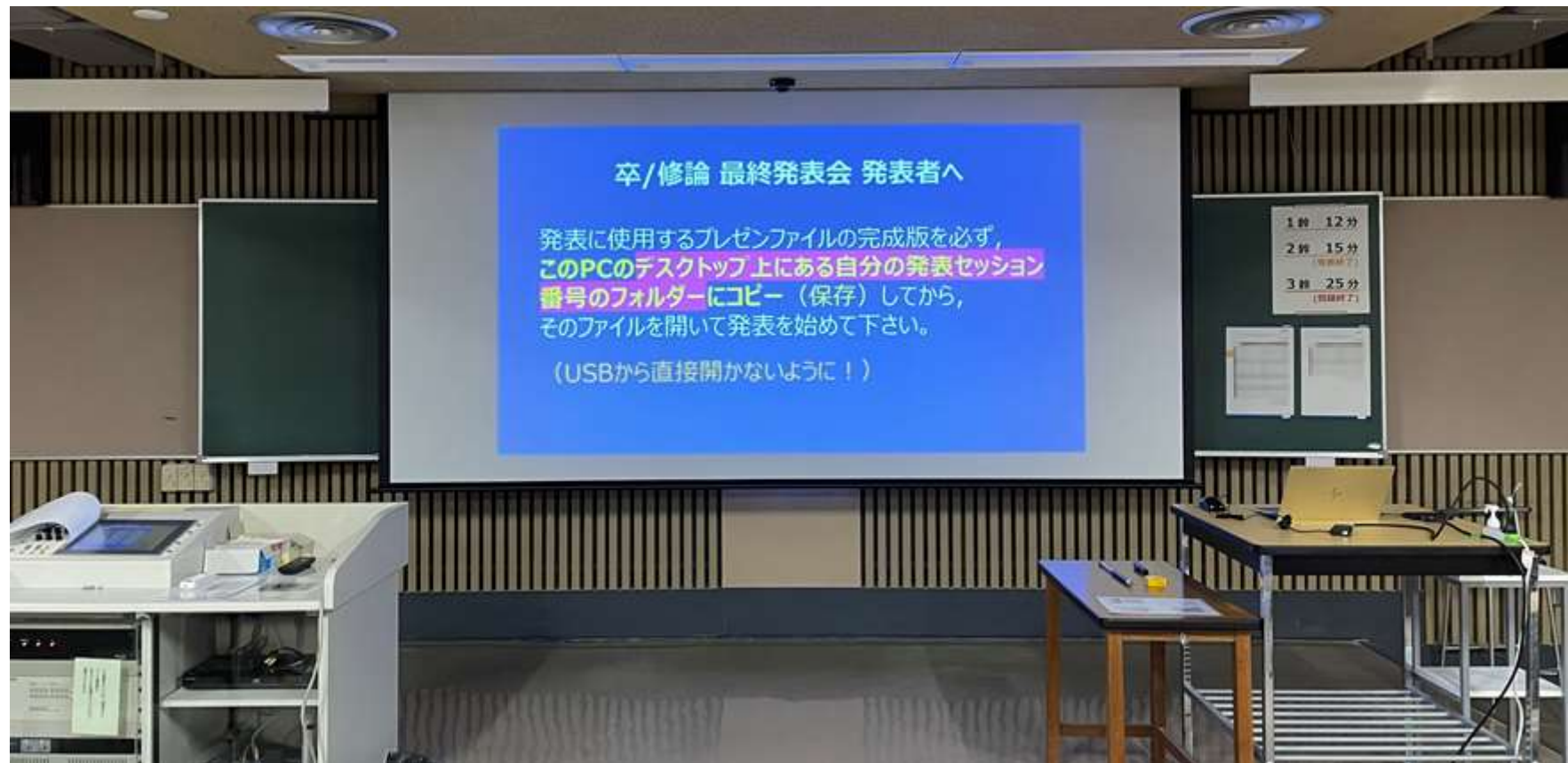


発表会場にしている

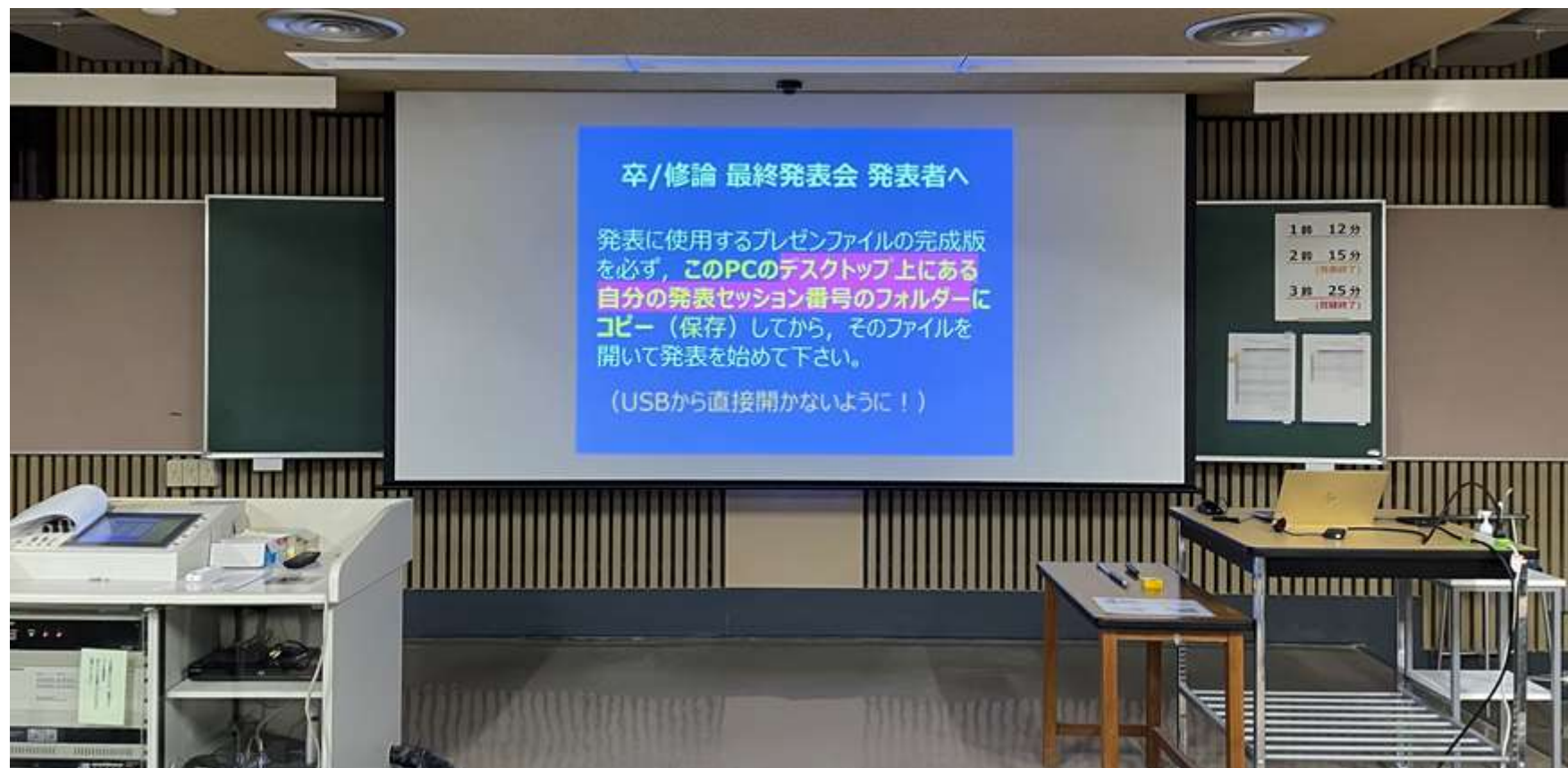
工+情 218 or 219 各講義室の場合、室内備え付けのプロジェクターでは中央スクリーンに投影できないため、事務室貸出のものを持参

(しかも、壇上の中央には非常に重量のある調整卓があり、投影の妨げになってしまうため、毎年、数人がかりの力を借りてそれを動かさなければならない)

発表会場のスクリーン (スライドショーの投影イメージ) 【横縦比「16:9」の場合】



発表会場のスクリーン (スライドショーの投影イメージ) 【横縦比「4:3」の場合】

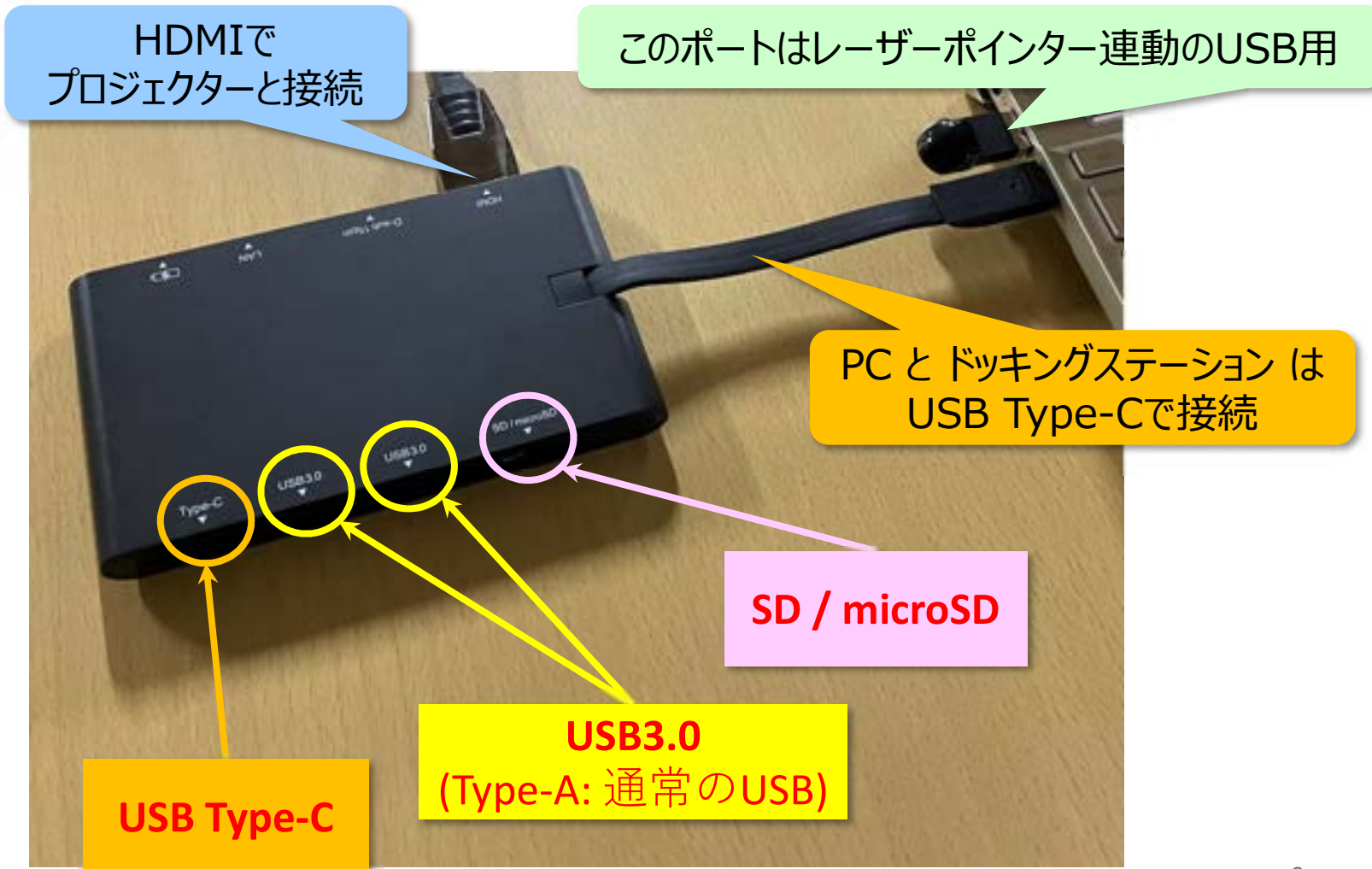


会場準備 (設営上の安全衛生対策)

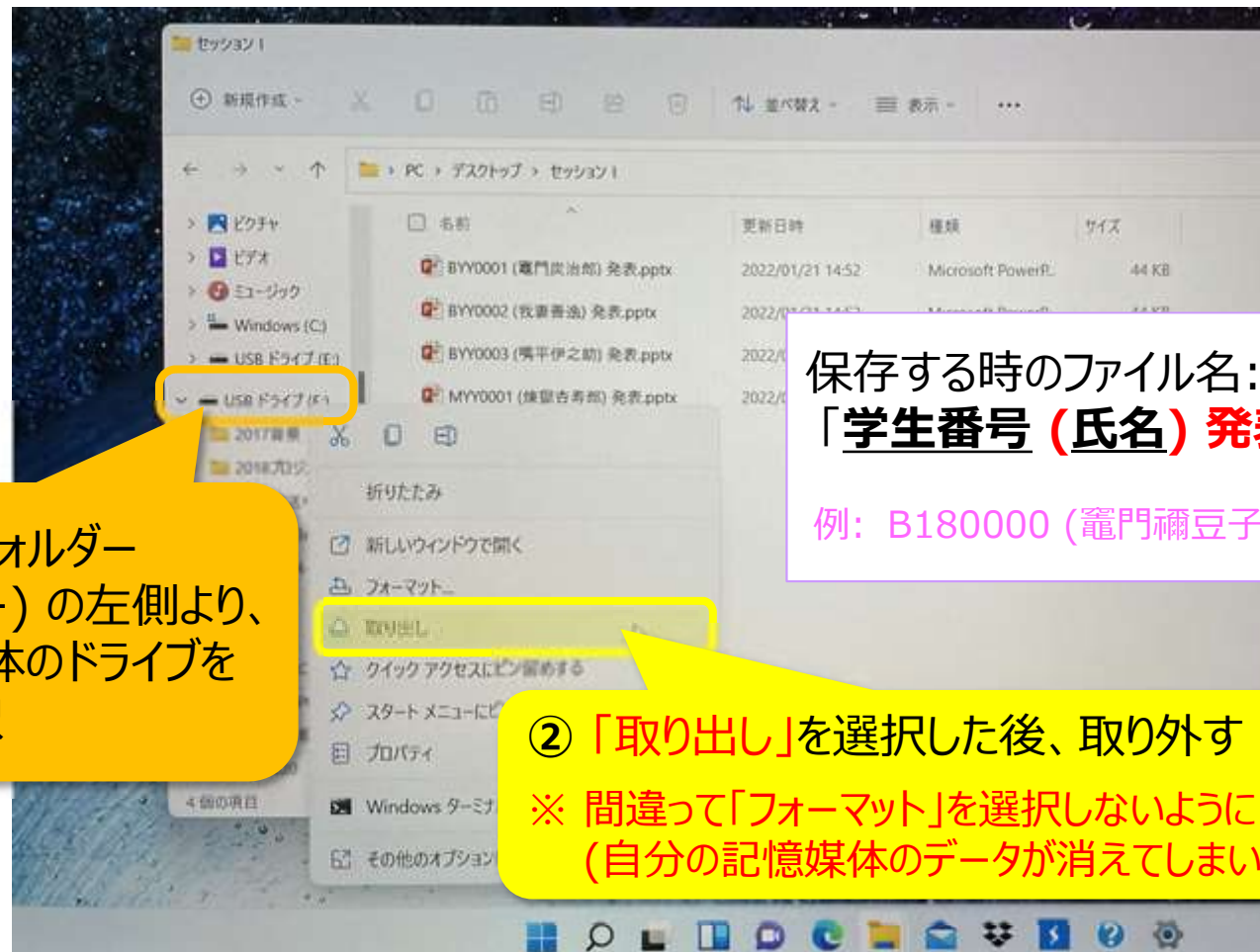


- 安全対策: 床上を通すコードは全て養生テープで固定
- 衛生対策 (新型コロナウイルス感染予防): 消毒液を用意
(ビオレ 手指の消毒液 ← 液状でベタ付かず、比較的小型で使いやすい)

PCへのファイルのコピー (記憶媒体の接続: 下図のポートを使用)



自分の発表セッションフォルダーへのファイルのコピー & 記憶媒体の取り出し方 (推奨)



① 開いているフォルダー (エクスプローラー) の左側より、自分の記憶媒体のドライブを **右クリック** で選択

② 「取り出し」を選択した後、取り外す
※ 間違って「フォーマット」を選択しないように！
(自分の記憶媒体のデータが消えてしまいます)

ファイルのコピー（保存方法）に関する注意事項

- 必ず、自分の発表セッション前までに余裕を持って、PCのデスクトップ上にある「自分の発表セッション番号」フォルダー内に、「**学生番号（氏名）発表.pptx**」の名前に変更してファイルのコピーを完了しておくこと
- コピー先のフォルダー内には、最終版のみを保存し、古いファイルが残っている場合は全て削除すること（ごみ箱に移動しておけば良い）

※ コピー元の記憶媒体から直接ファイルを開かないこと

※ また、その媒体はコピー後忘れずに取り外すこと

レーザーポインター (USB連動) の操作

※ 左側面に電源スイッチがあり、これがONで1番右 (PowerPointモード) に入っているか、使う前に確認すること

- ・ 左 : OFF
- ・ 中央: Keynoteモード (Mac; 今回は使わない)
- ・ 右 : PowerPointモード



(左側面)

次の発表者がスムーズに使えるように、この左側面のスイッチには触らず、ONにしたままで良い

電池は2日に1度 (卒論発表/修論発表毎) 交換予定

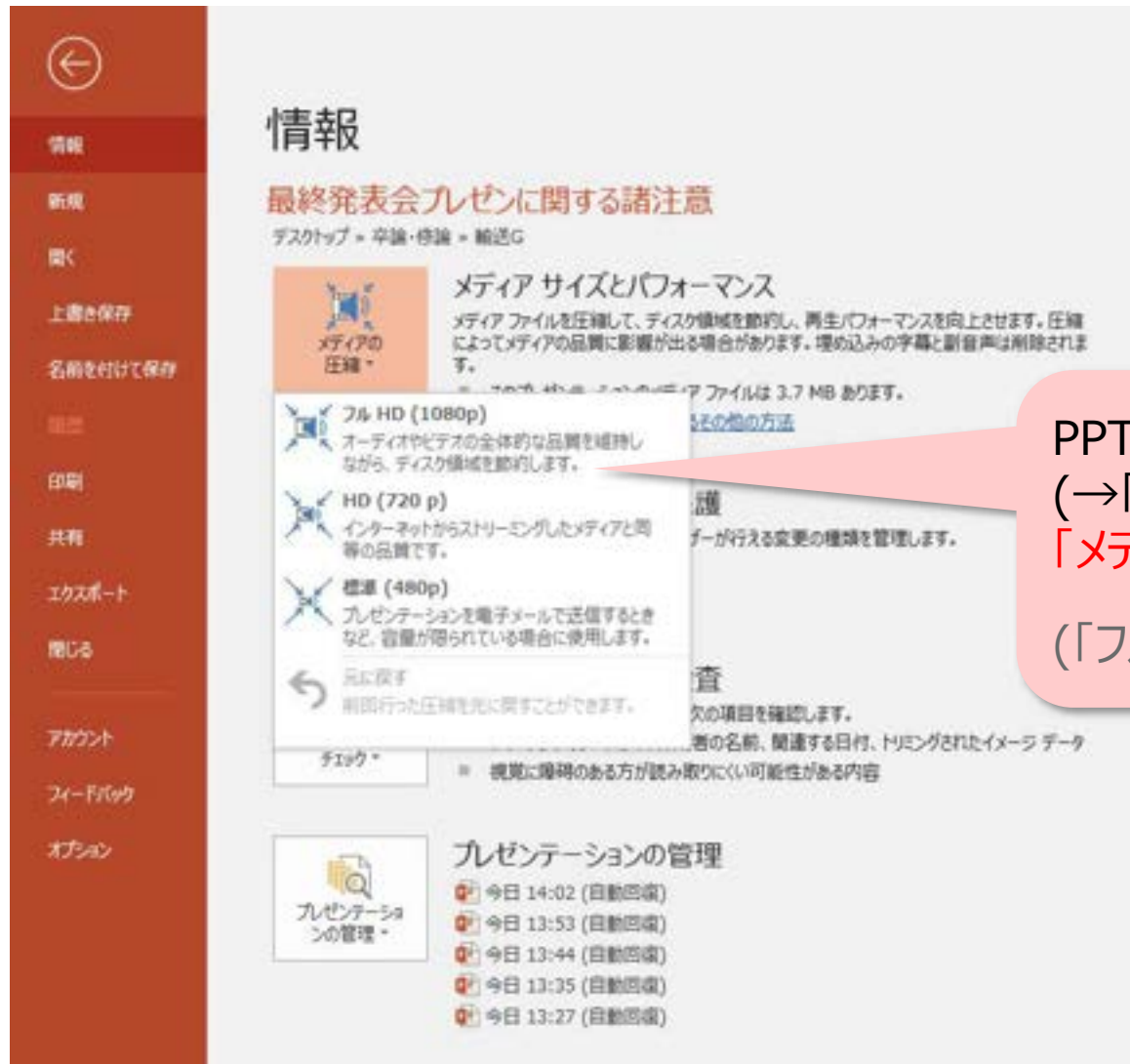


(前面)

その他の注意事項（その1）

- 自分の記憶媒体は、**セキュリティチェック済み**であること
- ファイルコピー（保存）の際の操作には注意すること
（上書きのトラブルを回避するため、あらかじめ
**先に保存した不必要な古いファイルは全てごみ箱へ、
また、他人のファイルに絶対に間違えて触れないこと！**）
- 自分のコピー先（発表セッション）のフォルダーを
必ずダブルクリックで開いてから、ファイルをコピーすること
（くれぐれも**他の場所に間違えてコピーしないこと**）
- 特に、**動画**や**画像**を含む場合は必要箇所のみとし、
可能な限り、**それ自体のファイルサイズを縮小（圧縮）
してから埋め込むこと【作成するPPTは原則、上限50MB】**
（PPTアプリ内での設定も可能なので活用すること）

PowerPointの中での動画の圧縮方法



PPTアプリ左上の「ファイル」タブ
(→「情報」) からこの画面を開き、
「メディアの圧縮」を実行
(「フル HD」が良いと思われる?)

その他の注意事項 (その2)

- スライドショーへの切り替え:
PPTアプリ内下部にあるアイコン、または上部のタブ内からの操作が無難
(一応、「Fn」+「F5」キーの同時押しでも可)
- 発表用PC・各アプリの勝手な設定変更は一切厳禁
(音量 (消音) 設定も PPTアプリ内で設定しておくこと)

※ スライドショーのOFF時は「複製」、ON時は「拡張」

※ LANは非接続 (OFF) の予定

- スライドショーON時にPCで表示されるメモには頼らずに、
しっかり練習 (暗唱) して本番の発表に臨むこと！

まとめと課題

1. グループ共通 (当方管理) PC1台でPowerPointファイルを適宜まとめておくことで、次の発表者がスムーズに開始できる
→ 幸い、これまで大きなトラブルは1度も発生していない
2. 学生にもよるが、
以上で紹介した資料 (マニュアル) を用意しても、毎年、あまり(というか全く?)読んでいないと思われる人もいるため、
管理上注視しておく必要がある
→ 結局、(最低でも発表会当日のセッション間休憩時は)
現場で張り付いて直接説明

また「タイミングを使用」してその記録を自動で保存した人は大概、スライドが勝手に進む現象によって失敗しているため、こちらもあらかじめ説明し注意を促す必要がある